

MAR-1015-2403

# TESオイル GL 40P

## 低灰分型ガスエンジン油 — 可燃性液体類

ガスエンジンによるトータルエネルギーシステム（以下ガスエンジンTESと略す）とは、都市ガスを燃料として施設内に設置されているガスエンジンを駆動して電力や動力の供給を行うとともに、その排熱を利用して施設内の給湯や冷暖房を行うものです。このシステムに使用されるガスエンジン油は、常に高温状態に晒される厳しい使用条件となります。

TESオイル GL 40Pは、ガスエンジンTES用に最適な油で、熱・酸化安定性に優れており、長時間にわたって優れた性能を維持することができます。また引火点250℃以上を有する可燃性液体類に分類されます。

### ●特長

#### 1. 引火点が250℃以上

TESオイル GL 40Pは、250℃以上の引火点を有し、可燃性液体類に分類される商品です。

#### 2. 熱・酸化安定性に優れています

ガスエンジンは熱負荷が高いため、潤滑油は長時間高温にさらされ、酸化劣化しやすい状況にあります。

TESオイル GL 40Pは、熱・酸化安定性に優れており、長時間にわたって優れた性能を維持することができます。

#### 3. 燃焼室内を清浄に保ちます

金属系清浄剤はエンジン燃焼室を清浄な状態に保ちます。しかし金属系添加剤が過剰になると燃焼室内デポジットの増加につながり、エンジンに悪影響を与えます。

TESオイル GL 40Pは金属系清浄剤の添加量を抑えつつ、清浄性能および長寿命化を達成しました。

#### 4. その他

TESオイル GL 40Pは、シリンダーライナとピストンおよびピストンリングの間の減摩、密閉作用を行うための適正な粘度を有しています。またガスエンジン油として必要な性能、すなわち腐食防止性、さび止め性などを備えています。

### ●オイル交換時期

エンジンメーカーの取扱説明書に従ってください。

### ●荷姿

200ℓドラム

### ●TESオイル GL 40Pの代表性状

SAE粘度グレード		40
色 (ASTM)		L3.0
密度 (15℃)		0.889
動粘度 (40℃)	mm <sup>2</sup> /s	141.2
	(100℃) mm <sup>2</sup> /s	14.81
粘度指数		105
引火点 (COC)	℃	264
流動点	℃	-12.5
酸価	mgKOH/g	1.53
塩基価 (塩酸法)	mgKOH/g	3.90
硫酸灰分	mass%	0.50
銅板腐食 (100℃, 3h)		1
さび止め性 (蒸留水, 60℃, 24h)		さびなし
消防法危険物分類		可燃性液体類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。  
(2011年6月)



## 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	<ul style="list-style-type: none"><li>・水生生物に有害</li><li>・長期継続的影響によって水生生物に有害</li></ul>
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>・眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>・環境への放出を避けること。</li><li>・取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>